

情報公開文書

◆ 「レセプト等情報を用いた脳卒中・脳神経外科医療疫学調査」

2021年4月14日 Ver2.0

1. 研究の対象となる方

2020年4月1日から2025年3月31日の間に当センターで脳神経外科疾患(脳梗塞・脳内出血・くも膜下出血・一過性脳虚血発作・未破裂脳動脈瘤・脳腫瘍・脳の先天奇形・水頭症・てんかん・脊髄疾患)を診療した全患者さんを対象とします。

2. 研究目的・研究の方法

超高齢社会の日本において、後遺障害による寝たきりの原因となる脳神経外科疾患の診療は大きな課題となっています。医療機関の集約化、広域化と連携強化が重要となり、地域特性に応じた整備の為に全国的な規模での地域毎の実態を調査することが必要です。

そこで全国の脳神経外科医療を行う施設の入院レセプト/DPC データの中から、脳神経外科疾患で受療した患者さんを選び、患者さんの情報(疾患名、治療内容、治療成績や予後など)と施設の情報(ベッド数、医師数、施設の場所など)の関連性を調べることで、将来の脳神経外科疾患患者さんの増加に対応する人員・設備の充実に役立てようと考えています。

具体的には入院レセプト/DPC データの中から対象となる方の必要な情報を抽出し、主研究機関事務局に提出します。この研究を行うことで患者さんに日常診療以外の余分な負担が生じることはありません。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

対象となる方の生年月・性別・自宅郵便番号・発症年月日・入院年月日・入院経路・併存症・入院前全身状態・画像検査の有無・リハビリテーションの有無・退院時の全身状態・退院年月日・退院先・退院時 DPC コード・退院時 ICD コードおよび病変の部位・治療内容・退院時処方・救急搬送データ

4. 研究が行われる機関および研究者名

千葉県がんセンター脳神経外科 長谷川祐三・井内俊彦・塚田司・瀬戸口大毅・細野純仁
主研究機関: 国立循環器病センター病院長 飯原弘二

5. 当院研究責任者

千葉県がんセンター脳神経外科 主任医長 長谷川祐三

6. 個人情報の保護について

利用する情報からは患者さんを直接特定できるような個人情報を削除し暗号化して、安全性

水準が最も高い高セキュリティ型 TLS1.2 通信を用いてデータ受付用の Web サーバにアップロードする方式もしくは郵送によって、毎年度末に研究事務局に提出します。また、研究成果は学会や学術雑誌等での発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できるような個人情報を利用しません。

7. 研究の資金源および利益相反について
特にありません。

8. この研究は倫理審査委員会の承認が得られています
本研究は当センターの倫理審査委員会で審議され、研究の承認が得られています。

9. この研究にあなたの情報を利用して欲しくない時はご連絡ください
あなたの試料・情報を研究に用いられることを、あなたまたは代理人の方にご了承いただけない場合は研究対象としませんので、下記の当院連絡先までお申し出ください。研究に参加しなかった場合でも、患者さんに不利益が生じることは全くありません。
また、本研究に関するご質問がある場合も下記へお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書および研究の計画に関する資料を閲覧することができますのでお知らせください。

当院研究責任者 千葉県がんセンター 脳神経外科 主任医長 長谷川祐三
〒260-8717 千葉市中央区仁戸名町 666-2
TEL 043-264-5431(代表番号)

主研究機関事務局 国立循環器病研究センター 予防医学・疫学情報部部長 西村邦宏
TEL 06-6170-1070(内線 60019)
FAX 06-6170-1897
Mail knishimu@ncvc.go.jp